

【本部町】  
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

「本部町立小・中学校ネットワークアセスメント業務」(令和6年9～11月実施)の結果では「学校規模ごとの当面の推奨帯域」(文部科学省・令和6年4月)を超える学校数は2校であり、総学校数に占める割合は28.57%である。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本部町においては、令和6年度に本部町内の小中学校においてネットワークアセスメント業務を実施し、各学校におけるネットワーク速度の確保に向けた課題を特定した。

また、本部町の各学校は本部町イントラネット及び北部12市町村で整備した北部広域ネットワークを活用した情報通信サービスと民間のキャリア回線による接続で学校ネットワークを構築している。令和6年度に北部広域ネットワークと SINET を接続し、ネットワーク速度の確保に取り組む。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

日常的なネットワーク監視及び、令和6年度に実施したネットワークアセスメントの結果を踏まえ、令和7年度以降に器機の実替え及び校内 LAN 環境の改善を実施し、令和7年度以降のネットワーク改善についても検討を進めていく。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、すでに解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和6年度に実施したネットワークアセスメントの結果に基づき、令和7年度以降に器機の実替え及び校内 LAN 環境の充実を図り、ネットワーク環境の改善及びネットワーク速度の確保に係る取組を実施する。